

新年明けましておめでとうございます。新しい年を会員の皆様と共に迎えられることを、心よりお慶び申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、世界的にはロシアによるウクライナ侵攻が二年目となり未だ終局を見通せないなか、十月にはパレスチナ武装組織ハマスによるイスラエルへの攻撃をきっかけに中東地域も戦闘状態に陥ることとなりました。十一月には北朝鮮が昨年三回目となる「軍事偵察衛星」とみられる弾道ミサイルを発射しており、現代においても地政学的な紛争はいつでも起こりうる中、日本における地政学上のリスクがさらに高まった一年でもありました。

国内では、約三年間以上続いた新型

「新年を迎えて」

大阪倉庫協会会長
柴山 恒晴
(株式会社杉村倉庫 会長)



会 橋 今 浪 敬 司
大 阪 倉 庫 協 会
行 大 阪 市 中 央 区 藤 田 3 番 21 号 (今 橋 藤 田 ビル)
編 集 発 行 人 大 阪 倉 庫 協 会
<http://www.daisokyo.jp>

コロナウイルスによる感染症も、政府が五月に感染症法上の分類を「五類」に引き下げ、ようやくコロナ前の生活に戻ることができました。また大阪での明るい話題は、プロ野球の阪神タイガースがオリックスとの関西決戦を制して二度目の日本一を達成したことです。三十八年ぶりということもあり優勝パレードの賑わいを見ても関西における経済効果が1300億円というものもなすける盛り上りとなりました。

さて、世界経済は、長くロシアのウクライナ侵攻、インフレ抑制への欧米を中心とした利上げ等により広範囲にわたり鈍化しております。IMFは二〇二三年の世界全体のGDP実質成長率を3.0%程度と見込んでおり、

二〇二二年の実質成長率3.5%から減速となります。本年につきましても世界的にインフレ圧力が強く、またウクライナ情勢やイスラエルの紛争など不透明な部分も残っており、二〇二四年の世界経済の成長率はさらに下がって2.9%と予測しております。

国内経済に目を転じますと、四〜六月期のGDP成長率は個人消費が弱含みであるものの輸出の復調により、年率でプラス6.0%になりました。しかしながら七〜九月期には設備投資が落ち込み、個人消費も振るわないなど内需の低迷と輸出の伸び悩みにより、年率でマイナス2.1%と、三半期ぶりにマイナスに転じました。十月以降はインバウンド需要の回復等もあり、持ち直しの期待もありますが、二〇二四年度は欧米の高インフレや中国経済の先行き不安など、海外景気の下揺れが国内経済を下押しする懸念があります。

当協会の二〇二三年の倉庫統計を見てみましても、入庫高・出庫高ともに前年割れが続く、荷動きの悪さが目立ちました。物価高・燃料高に起因する個人消費や設備投資の停滞、円安による輸入の低迷などが主な要因と推測いたします。

政府は迫る二〇二四年問題に直面し、関係閣僚会議で「物流革新に向けた政策パッケージ」を決定いたしました。さらには「物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドライン」が策定され、物流関係事業者はこの対応に鋭意取組んで

いる状況です。

こうした情勢の下、倉庫業界は益々変化する社会の様々な要請に応え得る存在となるべく、努力してゆかねばなりません。当協会におきましても、倉庫業界が「国民生活に欠くことのない重要な物資の保管を通して極めて公



共性の高い事業である」という原点を改めて肝に銘じ、引き続き国土交通省ご当局や経済団体等のご協力を得ながら活動を推進していく所存ですので、何卒宜しくお願い申し上げます。

それでは年頭にあたり本年の所感を述べさせていただきます。

まずは、法令の遵守です。当業界へは異業種からの新規参入が依然として続いており、高い公共性を有する倉庫業は、法令を厳しく守ってこそ荷主の信頼を得ることが出来ます。引き続き皆様へ法令遵守をお願いして参りたいと考えております。

二番目は、人材の育成です。二〇二四年問題も目前に迫り、倉庫業界にとって労働力不足は避けて通ることができない重要な課題です。労働力不足を補うためには物流DXを推進し、生産性を高めていくことが求められますが、そのためにはAI・IoT等の知識が必須です。日本倉庫協会の多様な研修プログラムを活用し、物流DXに対応できる人材育成のサポートをして参ります。

三番目は、自然災害・防火防災対策の推進です。近年、線状降水帯による大雨の被害や台風等の自然災害が激甚化しています。また、関西に大きな被害をもたらした南海トラフ巨大地震の発生確率は今後三十年以内に約70%と予想されています。物流インフラにおいて不可欠な機能と役割を担う倉庫事業を停止させることのないよう、各種設備面も含めた事前の周到な対策が重要です。協会としても防災協定を締結している大阪府をはじめ、関係官署、団体との連携を更に密にして有事の際に十分に機能するよう体制の強化に努めて参ります。

四番目は、環境への対応です。脱炭素社会の実現に向けてカーボンニュートラルへの取組みは全世界的にも避けて通れない重要課題となっております。ま

た電力料金やガソリン価格も高止まりしておりますので、エネルギーの効率的な利用に資するよう幅広く情報入手し、会員の皆様に発信して参ります。本年も会員事業者皆様のお役に立ちますよう、また業界の地位を向上させるべく協会活動を推進して参りますので、皆様方のご協力をお願い申し上げます。



国土交通省
近畿運輸局長

日笠 弥二郎



新年、あけましておめでとうござい
ます。

令和六年の年頭にあたり、謹んでご
挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、五月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが二類相当から五類に引き下げられました。関西においては、観光需要が復調し、インバウンドも回復基調が鮮明となり、十月には訪日客数が単月で初めてコロナ前の水準を超えるなど、観光を中心に人流が活性化してきました。このように昨年は、三年以上にも及んだ

げます。結びとなりますが、近畿運輸局ご当局はじめ関係諸官庁、諸団体の皆様の一層のご支援・ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。本年も引き続き、皆様にとりまして本年がより良い年となりますよう祈念申し上げます。私の新年の挨拶とさせていただきます。

コロナ禍を乗り越え、関西のさらなる
発展への足がかりとなる一年でした。

一方で交通・運輸・観光をはじめ多くの業界において人材不足の問題が顕在化し、マスコミ報道でも頻繁に取り上げられました。本年四月からは、交通事業者においても自動車運転者に時間外労働の上限規制が適用されることになり、さらなる運転者不足に陥ることが懸念されます。

加えて、昨今の円安傾向や世界情勢等により、原材料・燃料価格は高止まりの状況にあります。本稿をご覧の皆様の中には、このような厳しい経営環境下においても物流網の維持に日々ご尽力いただいていることと存じます。このように困難な状況下ではありますが、政府による支援等も最大限にご活用いただき、難局を乗り越えていただきたいと存じます。

そしていよいよ、二〇二五年四月の大阪・関西万博の開幕まで四百七十日を切りました。関西経済の回復とさら

なる発展のためには、交通・運輸・観光産業の活性化が必要不可欠です。当局としては、万博の開催を最大の好機と捉え、観光政策と交通政策を一体的に推進しており、種々の具体的なプロジェクトを進めています。本年も引き続き関係機関と緊密に連携し、各種支援制度の周知徹底をはじめとした総合的な支援を講じてまいります。

さて、物流は国民生活や産業競争力を支える重要な社会インフラですが、労働力不足や、EC市場の急成長による宅急便の需要増、原油価格高騰に加え、トラックドライバーの時間外労働の上限規制等が適用されることに伴い、物流の停滞が懸念されるいわゆる「二〇二四年問題」に直面しています。

政府一体となつてこの問題に総合的に対応するべく、政府の関係閣僚会議において、昨年六月に「物流革新に向けた政策パッケージ」、十月には「物流革新緊急パッケージ」が決定され、荷主・物流事業者・消費者が一体となり、商慣行の見直し、物流の効率化及び荷主・消費者の行動変容に向けて取り組むこととされました。この中で、国土交通省では、適正な取引を阻害する疑いのある荷主企業等への監視体制を強化するため、昨年七月に「トラックGMN」を設置しました。荷主側の事情による長時間の荷待ちや依頼のない附帯作業を強制する等の違反原因行為の疑いについて、荷主企業等への「働きかけ」や「要請」等を行うことにより、荷主企業や物流関連事業者間

等に存在する商慣行の見直しに取り組んでまいります。

このほか、これら二つのパッケージに定められた取組みを関係官庁と連携して進め、モーターシフトの推進のほか、特定流通業務施設の整備による輸送網の集約、トラック予約システムをはじめとしたデジタル機器等の導入や共同輸配送などの物流の効率化にも取り組んでまいり、重要な社会インフラである物流が滞ることのないよう努めてまいります。

以上、新しい年を迎え、所信を申し上げます。

コロナ禍により打撃を受けた関西経済を本格的に回復軌道に導くべく、本年も全力を挙げて各種施策を推進し、交通・環境行政を通じて、関西の発展と皆様の豊かで快適な生活の実現に貢献してまいりたいと考えています。

本年も引き続き、当局の行政に対し、皆様方からのご支援・ご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



表紙写真は、岐阜県アーベントロート 冬 松本邦雄氏撮影

アーベントロートは夕焼けが山肌に反射して山がオレンジ色の輝く現象



広報委員会

委員長 西尾 忠朋
(株式会社西尾倉庫 会長)



新年明けましておめでとうございます。平素は当委員会の活動にご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが五類感染症に移行され、コロナ禍前の日常が戻ってきました。明るい話題と致しましては、野球のWBC(ワールドベースボールクラシック)で日本は三大会ぶり三回目の優勝を果たしました。また阪神タイガースはオリックスバファローズとの関西対決を制し、三十八年ぶり二度目の日本一を達成しました。

海外に目を向けますと、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻の終わりが見えず、戦闘が一層長期化するの避けられない情勢になっています。またイスラム組織ハマスによる攻撃で勃発したイスラエルとの大規模な軍事衝突は、戦火が収まる気配はなく、中東情勢は緊迫化する一方です。いつにな

れば終わるか全く予測が付きません。この戦争は、国際秩序を大きく揺るがすだけでなく、世界経済の先行きは不透明感を増しています。

このような状況下、当委員会では、時勢に沿った各種委員会の活動内容、行政の施策、各種講演会や研修会の内容等を記事にまいりました。会員の皆様には機関紙「蒼光」を通じ、その時々時代の流れを汲み取っていただければ幸いです。

本年も厳しい状況が続くものと予想されますが、このような時こそ各位の協力が重要であると考えております。今後とも広報委員会のもつ重要な役割を十分認識し、機関紙「蒼光」紙面の充実に鋭意努める所存でございます。会員の皆様には引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が会員の皆様にとりまして良い年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

総務委員会

委員長 延原 健二
(延原倉庫株式会社 社長)



新年明けましておめでとうございます。

ます。平素は当委員会の活動に多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年はコロナウイルス感染症の分類が「五類」に引き下げられ、マスクなしの生活も浸透し、インバウンドも回復傾向にあり、ようやくコロナ前の生活様式が戻ってきた一年でした。ただ食品などの物価高、エネルギーコストの増大、円安など不透明感が続いています。一方で大阪・関西万博も来年に迫っており、なんとか景気浮揚につながるものが期待されています。

物流に関しては、二〇二四年問題が喫緊の課題としてあり、少子化等による担い手不足への対応として、幹線輸送網の集約化・輸配送の共同化、倉庫内作業の自動化・機械化、プラットフォームのシェアリング、さらには鉄道・船舶によるモーダルシフトなど業界として物流効率化への取り組み強化が益々必要になると思われます。

当委員会では、昨年は通常総会他、講演会講習会、セミナー、研修会など予定通り開催し、多くの方にご参加いただきました。本年も約二百社の会員企業様のお役に立てる研修会などの開催を目指していきたいと考えます。

本年は「十千・十二支」というと、「(きのえたつ)甲辰」だそうです。「甲」は十千の始まりにあたり、生命や物事の始まりを意味し、「辰」は草木が伸長し、形が整い、活気にあふれている様子を表すようです。「甲」と「辰」の

合わさる「甲辰」である本年は、これら

らの成長をさらに形作っていく年だと言われています。

本年が本格的な景気浮揚の年となり、会員の皆様にとりましてより良い年になることを心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

物流対策・研修委員会

委員長 星野 公彦
(株式会社住友倉庫 取締役常務執行役員)



新年明けましておめでとうございます。平素は当委員会の活動に多大なるご協力とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の分類が五類に移行し、コロナ前の活気が戻りつつある中、ワールドベースボールクラシック(WBC)三回目の優勝、男子バレーボール四十六年ぶり国際大会メダル獲得、阪神タイガース三十八年ぶり日本一、そしてウイッセル神戸創立二十九年度のJ1初優勝と、スポーツ界において数々の歴史が塗り替えられた年となりました。一方で円安に伴う物価高が進行し、また、海外ではロシアによるウクライナ侵攻の終わりが依然見えないところ、イスラエルとイスラム組織ハマスとの武力衝突が勃発し、世界経済の先行きはより一層不透明な状況となっております。

物流業界におきましては、そのような状況下、トラックドライバーの時間外労働時間の上限が規制されてきております。昨年六月に「物流革新に向けた政策パッケージ」が閣議決定され、今後はこれに沿う形で様々な対応が求められることになろうかと存じますが、ここは百七十年ぶりの高校野球日本一に輝いた慶應義塾高等学校森林監督の「常識を絶えず疑え」の言葉に倣い、「商慣習の見直し」や「荷主及び消費者の行動変革」等を官民一体となつて実現できるように努めてまいります。

さて、昨年の活動状況ですが、研修委員会では各種研修や講習会などを通じて、会員の皆様に関与し、知識の普及に努めました。また、十一月に開催された物流対策委員会と研修委員会の合同研修会では、日本有数の国際貨物取扱量を誇る関西国際空港を訪問し、迅速な対応が求められる航空輸送の最前線を間近で見学してまいりました。

本年も協会ならびに会員の皆様のご助言を仰ぎながら委員会活動を続けてまいりますので、引き続きご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様の今年一年のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。私からの新年のご挨拶とさせていただきます。

業務委員会

委員長 福西 康人
(株式会社杉村倉庫 社長)



新年明けましておめでとうございます。平素は当委員会の活動にご協力とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年も多くは出来事がありました。一番に思いだすことは五月に新型コロナウイルスが二類から五類に移行されたことです。以降、外出制限がなくなつて時間の経過とともに人出も増え対面交流が戻り、コロナ禍前の日常に戻つていきましたが、その時の経験から一部で働き方の選択肢が増え働き方も多様化しました。プロ野球では、五十九年ぶりの関西ダービーとなる阪神・オリックス戦で大いに盛り上がりました。

その関西ですが、昨年十一月に出された関西経済に関する関西金融経済動向では、「持ち直しペースが鈍化している」との判断で、それまでの「持ち直し」から総括判断を引き下げました。海外経済減速の影響から輸出が弱めの動きになっている点が理由です。しかし、個人消費や設備投資は堅調だったので、景気全体として持ち直しの基調自体は維持されているとの判断でした。当協会の会員統計では昨年

の入庫高トン数、保管残高トン数は一昨年に比べていずれも下回るなど荷動きは鈍い状況でした。

今年の世界の関心事としてアメリカ大統領選挙があります。また、大阪万博の進捗も気になる点ですが、業界としては二〇二四年問題の具体的影響とその対応が求められることで協会の存在、役割がこれまで以上に大きくなることでしょうか。

当委員会は協会を通じて情報を収集し、貨物動向に注意を払い、皆様方と意見交換を行いながら積極的に活動し、業界の発展に貢献したいと考えております。今年もご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとりまして良い年になりますように心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

中小企業委員会

委員長 山中 恵司
(ダイシン物流株式会社 社長)



新年あけましておめでとうございます。本年も直しく願います。

さて昨年のニュースで印象に残りました事として、先ず技術革新の分野では、生成AI Chat GPTの日本語スマホアプリが登場し大きな話題

を呼びました。その後、物流業務でAI活用例として「トラブル対応」が某紙で紹介され驚きました。トラブル対応を人間の代わりにAIが...という時代認識に立ちながらも、自身は何か別の「生産性向上」に寄与するAIの使い道を考えてみたいのです。

次に経済分野において、コロナ禍では在宅勤務が進みオフィス縮小を余儀なくされたり、またオフィスの郊外移転論へと飛躍しましたが、コロナ禍を抜け出し賃貸オフィス需要が持ち直しています。特に、新興、中小企業で新しいオフィスの在り方を巡った需要が堅調だとか。働き方改革や「生産性向上」といった新しい要求事項の高まりが背景です。

学術分野では「男女の賃金格差や女性の労働市場参加」で著名なゴールディン教授がノーベル経済学賞を受賞しました。労働の担い手として女性活用を進めても彼女達は本当にどこにも進んでない」として日本の出生率低下に警鐘を鳴らします。また、高齢者活用では日倉協配布の「高齢者の活躍に向けたガイドライン」には、「高齢者をどのような位置づけで活用しようと考えているのか...中長期視点からの戦略的方針が必要」と記されています。

日本は配達速さ・時間の正確さ・配送網において物流先進国です。しかし社会は物凄いスピードで変化しており、目前の課題にどう対応するのか二〇二四年問題」は問いかけてきま

す。ですが現実的には解決の秘策や妙計はありません。諸々の対策を地道に講じ、また潜在的労働力を活用しながら環境変化に適応する、そんな努力の年になると考えます。

最後に当委員会の委員長を拝命しました。お気づきの点やご要望がございましたら、お気軽にお声掛け下されば幸いです。

トランクルーム委員会

委員長 山口 義弘
(三菱倉庫株式会社 大阪支店長)



謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素は当委員会の活動にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年我が国では、インフレの影響で実質所得が減少する中でも、新型コロナウイルス感染症の五類移行やインバウンド需要の回復を背景に経済活動の正常化が進展しました。

しかし世界では、ロシアとウクライナの衝突が終焉を迎えることもなく、イスラエル・パレスチナ情勢の激化など、世界平和が更に遠く悲惨な出来事が続いています。

我が国では本年、労働生産人口の更なる減少、物価高などに加え、物流の二〇二四年問題といった多くの課題

に向き合うこととなります。

このような情勢下ではありますが、ここ大阪での万博開催がいよいよ来年に迫ってきました。日本中、世界中に明るいニュースを届けられるよう我々倉庫・物流会社も協力して参りたいと思います。

昨年トランクルーム委員会では、TOPPAN(株)様にて最新のSX/DXソリューション体験会を実施しました。VRをはじめ各種機器を体験したことで技術の進歩に改めて驚かされました。私たち倉庫・物流業界は、もともと大変アナログな業界で、様々なツールやシステムの導入、IT企業との連携によりDXが少しずつ進んでいると思いますが、まだ他の業界に遅れをとっているのが現状です。

社会課題の解決にはDXは必要不可欠であり、常に最新の技術に触れ、新しい取り組みへの意識・意欲を持つことが重要と考えます。

本年の干支は甲辰(きのえ・たつ)です。成功の芽が成長し形を整えていく、という縁起の良い意味があるようです。

最後になりましたが、本年が会員の皆様にとりまして良い年となりますよう祈念いたしまして、私の新年のご挨拶とさせていただきます。



情報化月間協賛講演会開催

令和五年十月二十四日(火)
於 大阪科学技術センター

国土交通省では、広く国民に現在の情報化に関する理解を深めていくため、関係府省(経済産業省、内閣府、総務省、財務省、文部科学省)と連携し、毎年十月を「情報化月間」と定めて、情報化促進のための各種行事を実施している。

日本倉庫協会情報システム委員会、近畿倉庫協会連合会、兵庫県倉庫協会では、会員事業者の情報化促進に資するため、十月二十四日(火)大阪科学

技術センター八階中ホールに於いて、情報化月間協賛講演会を開催した。コロナウイルス感染拡大のためこの三年間WEBで開催していたが、政府が5月に感染症法上の分類を五類に引



き下げたことにより今回から対面形式での開催となった。参加者は五十名。

講演内容は次の通りである。

第一部

『技術進歩への追従と情報セキュリティの共存』

講師 株式会社ラック ICT戦略部

ICTイノベーション推進部

アドバンストマネージャート

谷口 隼祐氏

第二部

『倉庫会社としてのDX導入の悩みと解決のご提案』

講師 株式会社チームソリューション

代表取締役社長 堀畑 浩重氏

令和五年度 関西広域応援訓練 (実動訓練)実施

去る十一月二十八日(火)三木総合防災公園にて、令和五年度関西広域応援訓練が実施された。

訓練の想定は、南海トラフ地震により、和歌山県・徳島県を中心に関西圏域に被害が発生。和歌山県の一次物資拠点が一時的に使用不能となり、和歌山県は関西広域連合に支援を要請。関西広域連合は和歌山県からの要請を受け、〇次物資拠点を三木総合防災公園で開設することを決定し兵庫

府県市、物資供給協議会民間事業者等からの物資を受領。〇次物資拠点から物資搬出を実施である。

今回の訓練の目的は、〇次物資拠点の開設にあたっての大きな手順を理解すること。物資の受け入れにあたって〇次物資拠点において必要資機材や物資レイアウトの検討を行うこと。物資の受け入れ時に検討すべき作業現場の安全確保について、民間事業者による安全講習を通じて理解すること。異なる荷姿による物資の搬入搬出時の留意点を理解することで、多様な物資の受け入れに対応するための基礎知識を習得することである。

実動訓練終了後、訓練の振り返りを行う。グループごとに各自で気づきメモシートに記入し、グループ内で意見を共有した。最後に各グループで示された意見をファシリテーターが発表して参加者全員が各グループの意見を共有して、十七時に全ての予定を終了した。



「三十八年前を思う」

寄稿のご依頼を拝受した十月下旬、関西はプロ野球の日本シリーズの話一色で、結果は阪神タイガースがオリックスバファローズとの関西対決を制し、三十八年ぶりの日本一となりました。

これを機に前回の優勝当時の物流事情を振り返ってみたいと思います。資料をご準備いただいた大倉協の皆さまにはこの場をお借りしてお礼申し上げます。

昭和六十年(一九八五年)は九月二十二日にプラザ合意が発表され、急激な円高により輸出企業にとっては厳しい経済状況でしたが、不動産高騰、消費拡大や海外旅行の流行など、一九九〇年初頭のバブル崩壊までは、大変華やかな時代だったとの印象です。

機関紙【蒼光】年始号、近畿運輸局長の早川章氏の「新年のごあいさつ」で、我が国の経済社会構造は着実に変化しており、素材型産業から高度附加価値型産業への移行、消費者選好の多様化、情報ネットワークシステムの普及が進み「倉庫貨物の多品種少量化や、入出庫の多頻度化の傾向が強まり、更に情報化の進展を媒体とした物流管理システムと在庫管理技術の向上が保管残高の減少をもたらす等、倉庫業の経営は大きな影響を受けるに至っております」と記されています。

その厳しい状況に対応するため「倉庫業者は荷役、保管業務の効率化、合理化に努めることは勿論のこと、荷主のニーズに応じて、流通加工、輸配送業務を含む「戸口から戸口」の物流サービスの提供や、物流コンサルタント機能の提供に活路を見出すことが必要」と唆されています。

現在我々を取り巻く環境と大きくは変わっていないように感じます。ニーズの変化や情報化の更なる進化は続き、新たにサプライチェーンのグローバル化や人口減少・二〇二四年問題などの課題も山積で、いつの時代も将来を見越した新しい考え方で物流の維持・発展を考えていかなければいけない、と痛感しました。優勝時の道頓堀の喧嘩は変わらないものの、飛び込み対策など、時代は常に変化していますね。

(三井倉庫株式会社 小北 裕介氏寄稿)

物流一口メモ



辰巳商會 株式會社	大同倉庫 株式會社	大協通運 株式會社	杉本倉庫 株式會社	商船運 株式會社 物流事業部	山九 株式會社 大阪支店	阪口倉庫 株式會社	興國海運 株式會社	久保物流産業 株式會社	共正陸運 株式會社 大阪支店 南港營業所	関西化成品輸送 株式會社	カドヤ 株式會社	大阪セコー運輸 株式會社	大阪運輸 株式會社	上田倉庫 株式會社	飯坂製粉 株式會社	アクロストランスポート 株式會社
谷川運輸倉庫 株式會社	大日本倉庫 株式會社	大翔トランスポート 株式會社 大阪支店	住友倉庫 株式會社	昭和梱包運輸倉庫 株式會社	サントローロジスティクス 株式會社 南大阪支店	サカタウエアハウス 株式會社	グリーン物流 株式會社	京町堀運輸倉庫 株式會社	岸貝運輸 株式會社	カネミ倉庫 株式會社 大阪支店	大阪倉庫 株式會社	大阪運輸倉庫 株式會社	梅田運輸倉庫 株式會社	一宮運輸 株式會社 関西支社 物流センター大阪	アサヒコーポレーション 株式會社	
田淵倉庫 株式會社	大信運輸倉庫 株式會社	住友倉庫 株式會社 大阪支店	シンク 株式會社	三和倉庫 株式會社 大阪支店	櫻島埠頭 株式會社	鴻池運輸 株式會社	ケイアイ 株式會社 大阪營業所	協和海運 株式會社	北之坊倉庫 株式會社	株式會社 組大阪支店	大塚倉庫 株式會社	大阪機船 株式會社	エスケーロジ 株式會社	伊藤忠ロジスティクス 株式會社 センター事業本部	株式會社 アサヒ倉庫	
千島土地 株式會社	太陽流通センター 株式會社	ダイシン物流 株式會社	新洋海運 株式會社	Jプロジスティクス 株式會社	サントラネポートサービス 株式會社	寿運輸倉庫 株式會社 大阪營業所	京神倉庫 株式會社 高槻支店	旭菱倉庫 株式會社	木津川倉庫 株式會社	川相商事 株式會社	奥田数 株式會社	大阪港埠頭ターミナル 株式會社	NRS 株式會社 大阪物流センター	猪井運輸 株式會社	株式會社 アスト中本 あゆみのロジフォレスト	
中央倉庫 株式會社 大阪支店	瀧定関西商品センター 株式會社	双和運輸倉庫 株式會社	伸和倉庫 株式會社	滋賀近交運輸倉庫 株式會社 大阪支店	サチコーポレーション 株式會社	小山倉庫 株式會社	ケイヒン 株式會社 関西營業部	近畿製粉 株式會社	キャプソン 株式會社	川西倉庫 株式會社 大阪支店	奥本製粉 株式會社	大阪港木材倉庫 株式會社	NNPロジスティクス 株式會社	インターナショナルエクスプレス 株式會社 関西支店 大正物流センター	新井運送 株式會社	
中鋼運輸 株式會社 大阪營業所	株式會社 尾大阪支店	株式會社 都	株式會社 杉村倉庫	澁澤倉庫 株式會社 大阪支店	佐野倉庫 株式會社	金剛 株式會社	株式會社 ケイエスケー	株式會社 クトク運輸倉庫	株式會社 キユーシー流通システム 枚方營業所	株式會社 関空運輸	株式會社 ガスケミカル物流西日本	株式會社 大阪梱包運輸	株式會社 オーエステイ物流	株式會社 インターロジサービス	株式會社 アルプス物流 大阪營業所	

謹 賀

株式会社 ロジパルエクスプレス 大阪南港物流センター	株式会社 湯川倉庫	株式会社 ヤマザキ物流	株式会社 村田倉庫	株式会社 三井倉庫 関西支社	株式会社 丸二倉庫	株式会社 松菱	株式会社 豊興	株式会社 藤阪倉庫運送	株式会社 阪急阪神エクスプレス 西日本ロジスティクス管理課	株式会社 日本ロジックス	株式会社 日本通運 大阪支店	株式会社 日伝	株式会社 南海倉庫	株式会社 トレーディア 大阪営業所	株式会社 東亜物流	株式会社 塚本倉庫
株式会社 ワールド・エム 大阪会場	株式会社 ユー・エス・エス	株式会社 ヤマタネ 関西支店	株式会社 明新運輸	株式会社 三井倉庫港運	株式会社 丸福倉庫	株式会社 丸石	株式会社 北撰倉庫	株式会社 阪南倉庫 大阪事業部	株式会社 富士ロジスティクス ホールディングス	株式会社 仁和寺倉庫	株式会社 日本紙運輸倉庫 関西支店	株式会社 南海通運	株式会社 中貨物自動車	株式会社 東洋埠頭 大阪支店	株式会社 辻西運輸倉庫	
大阪倉庫協会広報委員会一同	株式会社 米澤運送	株式会社 山忠運輸	株式会社 メロス	株式会社 三井倉庫 ビジネスパートナーズ 茨木レコードセンター	株式会社 丸紅ロジスティクス りんくう物流センター	株式会社 丸榮	株式会社 北港運輸	株式会社 藤浪倉庫	株式会社 阪南タンクターミナル	株式会社 濃飛倉庫運輸 大阪主管支店	株式会社 日本興運 大阪支店	株式会社 日清物流 堺タンクセンター	株式会社 西尾倉庫	株式会社 中谷運輸	株式会社 津田物産	
	株式会社 リクサス	株式会社 ヤマト運輸 大阪法人営業支店	株式会社 森吉物流倉庫 大阪支店	株式会社 三菱倉庫 大阪支店	株式会社 丸山物流	株式会社 マルカミ物流	株式会社 前田産業	株式会社 富士物流 関西支社	株式会社 日和橋倉庫	株式会社 延原倉庫	株式会社 日本塩回送 大阪支店	株式会社 ニットサービス	株式会社 ニシケン流通	株式会社 東洋紡ロジスティクス 関西支店	株式会社 テイカ倉庫	
	株式会社 ロイヤルコーポレーション	株式会社 山村ロジスティクス	株式会社 安田倉庫 大阪営業所	株式会社 南花田共同倉庫	株式会社 三木運輸倉庫	株式会社 丸全昭和運輸 関西支店	株式会社 間口運輸	株式会社 藤原運輸	株式会社 藤井倉庫	株式会社 放出運輸倉庫	株式会社 日本トランスシテイ 関西支店	株式会社 ニッポンロジ 大阪流通センター	株式会社 ニシリク	株式会社 中野倉庫運輸 近畿支店	株式会社 東洋メビウス 近畿物流センター	株式会社 寺本運輸倉庫
	株式会社 ロジテック	株式会社 郵便全	株式会社 藪吉倉庫	株式会社 宮瀧運輸	株式会社 瑞穂商事	株式会社 丸長運送	株式会社 マツダ運輸大阪	株式会社 古河運輸	株式会社 藤久運輸倉庫 関西事業部	株式会社 ハリマ共和物産	株式会社 日本物流	株式会社 日本運輸倉庫 関西支店	株式会社 日栄倉庫	株式会社 浪速通運	株式会社 鳥居運送	株式会社 寺本運輸倉庫

私の余技

このたびは伝統ある蒼光に寄稿の機会を頂き光栄に存じます。これまで先輩各位のご寄稿文を拝読し、それぞれの分野での深いご経験とご卓見に感銘を受けておりましたが、お恥ずかしいことに小生自身は披露できる余技を何ひとつ持ち合わせていないため、やむなく職務経験をしたためますことをご容赦下さい。

昭和六十二年入社以来、様々な職務を転々としてきましたが、入社三十周年を迎えた初夏のこと関係会社のゴルフ場への出向を命じられました。余談ですが当該ゴルフ場は三鈴カントリー倶楽部と申しまして、新名神高速道路鈴鹿ICから至近距離とアクセスも良く、関西圏のお客様にもご愛顧いただいております。

閑話休題、そもそも元来ゴルフは不得手で興味もなく、どう考えてもミスマッチと自他ともに不安視する人事であったことを申し添えます。戸惑いを隠せぬまま支配人として着任しましたが、それから在任中の三年間は、毎日が新鮮な驚き、困惑、そして発見の連続で、それまでの職業生活とは異質の濃密な時間を過ごすことになりました。

会員各社様におかれましては、名門コースメンバーの方も多数いらっしゃいますし、クラブ理事会、委員会役員をおつとめの方も少なくないと拝察しますが、ゴルフ場のスタッフ経験

者の方は稀ではないかと思えます。この機会に支配人として体験した数々のエピソードの一端をご披露したい気持ちもありますが、せつかくです。ゴルフ場運営を支える人たちの役割について、少し紹介させていただきます。

まずグリーンキーパーとコース管理作業職について、ゴルフ場で最も重要なコースの品質を担う職人集団で

コースに向き合い、日の出前から業務に取り組んでいる皆さんの頑張りを少しでもお伝えできればと思えます。

次にキャディ職について、常にお客様の動きやボールの行方に気を配り、安全に進行しながらプレーをサポート、そして快適にラウンドしていただくための接遇も行う熟練の仕事です。

人手不足の昨今、特にキャディの採用は極めて厳しい状況です。この業務は

そしてクラブハウスの業務ですが、お客様が接するのは主にフロント、レストランのスタッフになります。着任して驚嘆したのは、若いフロントスタッフが何百人ものお客様を記憶していることでした。メンバーさんやピーターの方が入館されると、お顔を一目見るだけでエントリリストからお名前を探し出してチェックインの準備を整え、にこやかに迎えしま

す。その能力とプロ意識にはとても敵わないと感服することがしばしばございました。クラブハウスはおお客様に気持ちよくスタートしていただく、満了された気分が帰路についていた

私の余技

続・253

日本トランスシティ株式会社

関西支社 大阪支店

執行役員関西支社長

田中 克典



す。グリーンの水やりを覚えるだけで数年かかる経験と技術が必要で、芝刈り、施肥、砂まき、更新、どの作業も高い精度を要求されるシビアな仕事です。ご存知の通り、芝はひとたび荒れると回復に長い期間を要します。グリーンは夏越しが上手くいかないと、秋のハイシーズンを台無しにするリスクがあります。近年の酷暑、豪雨頻発など厳しい気象条件のもと、日々

季節、天候に関係なく屋外を走り回るタフな仕事ではありますが、コース、ルール、ゴルフギアなどに関する幅広い知識を有した専門家であり、身につけたスキルは様々なゴルフ場で通用します。最近のプレースタイルはセルフが一般的ですが、ゴルフを楽しむ人たちのためにも、やりたい仕事としてキャディさんを希望する人が増えることを願います。

さて人里離れたゴルフ場で、この仕事ならではの役割と感じたことはと申しますと、やはり自然に囲まれた雄大なゴルフコースの造形美を毎日のように目にできたことでしょうか。営業時間外にコース内を一人で巡視す

ることがよくありましたが、特に新緑の頃の早朝、紅葉時期の黄昏時は、朝夕に差し込む陽光が一面の芝や周囲の樹々の色彩を際立たせた幻想的な光景に目を奪われたものです。誰一人いない時間にその空間を独占できる贅沢はこの上ないものでした。この瞬間を味わえただけで不慣れた仕事の苦労が報われていた気がいたします。

最後にご紹介したい話として、私どものゴルフ場メンバーの方に、七十年代でドライバーの飛距離を伸ばしてシングルハンディを取得され、八十年代になられて何度もエージシュートを達成されている方がいらっしゃいます。実にいきいきと来場されるこのようなお客様に接することで、ゴルフは年齢を重ねても上達できる、楽しめる、そして健やかに活力に満ちた生活のサポートとなる、ということを学びました。遺憾ながら小生の腕前は今もからつきしダマですが、ゴルフへの愛情を感じるようになり、ゴルフアーの皆さんへの共感を抱くに至ったことは、ゴルフ場での仕事を通じて得た自分の財産になったと振り返っております。

新春を寿ぐ新年号の紙面において、このような拙文にお付き合いいただきありがとうございます。末筆ながら二〇二四年の皆様にとって素晴らしい一年になることをお祈りいたします。